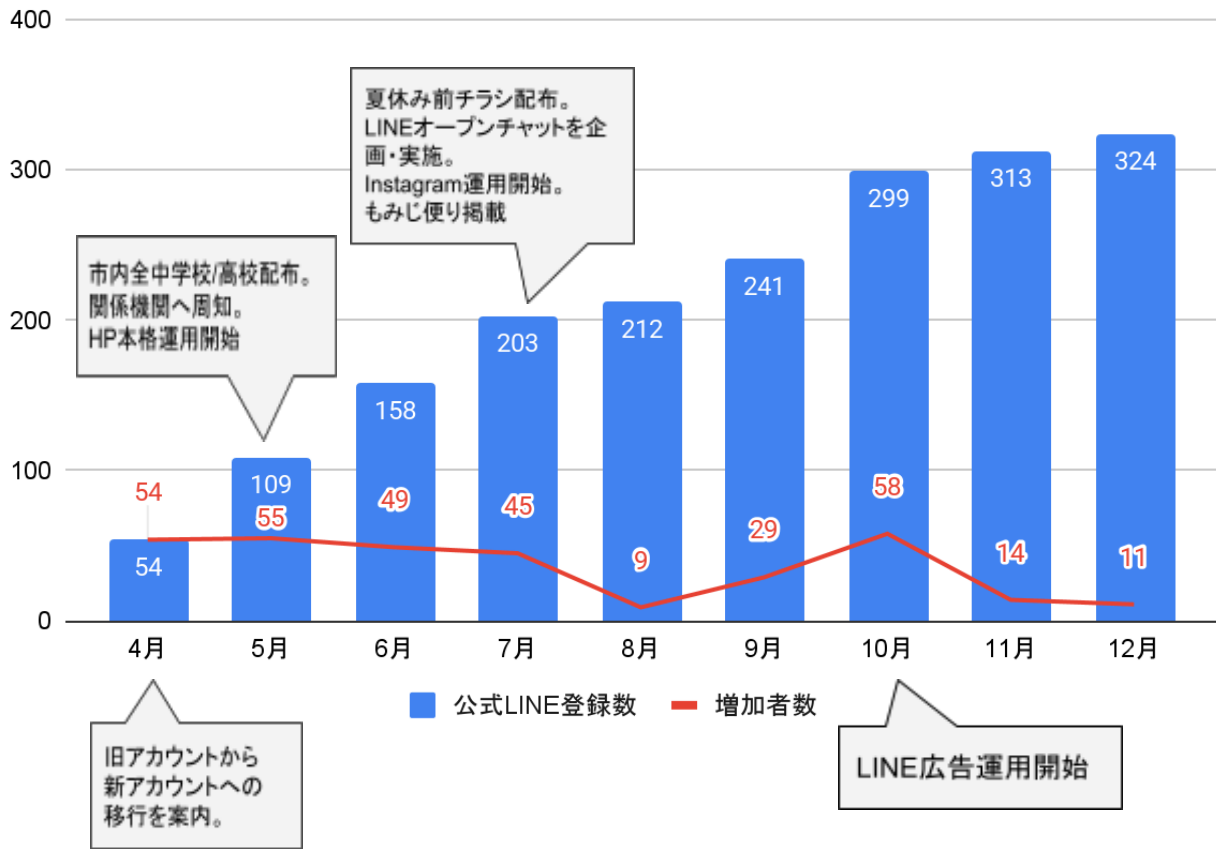


箕面市SNS相談「ツラツライン」実績報告

■公式LINE登録者数推移表



⇒主な増加要因は①チラシ等の広報物の配布、②LINE広告、の2つ。

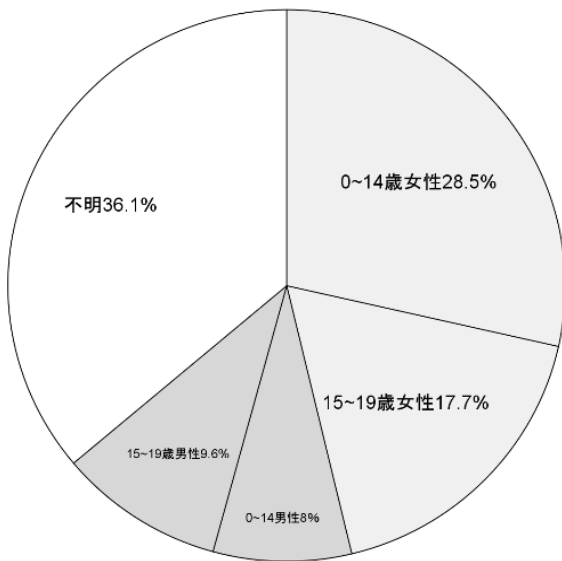
⇒現状の増改傾向(平均月間増加数33.75名)であれば、2026年3月末時点では約425名登録。
 (...2025年12月末累計(324名)+(33.75×3ヶ月)=425.25名 ※年度末に向けて①②実施予定)

(参考)

自治体	箕面市	茨木市	豊中市	枚方市	吹田市
人口	14万	28万	40万	39万	39万
相談窓口	ツラツライン	子ども若者自立支援センター「くろす」	若者支援総合相談窓口	まるっとこどもセンター	ぷらっとるーむ吹田
相談実績	R7 登録約425件予定 (R7.12月末相談148件)	R5 331件	R5 124件 (新規のみ)	R6 275件 内新規107件	R6 657件 内新規297件

⇒ツラツラインは他の相談窓口と比較しても遜色なく、特に他の窓口はひきこもりなどに対して家族相談の件数が含まれることから、ツラツラインが相談に繋がりにくい層に対して直接的にアプローチできているツールであることを示している。

■公式LINE登録者 年齢・性別(2026年1月時点)



・判別可能なアカウント属性において10代が100%であり、そのうち女性が約半数を占めている。

⇒24年自殺者数(厚生労働省)では女子中高生の自殺者数が大幅に増加しており、現代社会において困難な状況にある層にリーチできているといえる。

■相談者属性(回答が得られたもののみ集計)

□年代

年代区分	~17歳	18~19歳	20代	30代	40代~	不明
構成比	72%	0%	3%	3%	3%	18%

□性別

性別区分	女性	男性	その他
構成比	67%	22%	11%

⇒17歳以下が72%、女性が67%と、公式LINE登録者数と同様の傾向で若年女性に集中している。

⇒成人年代への周知に課題あり。

■相談内容(重複あり)

相談項目	友人・恋愛	家族関係	こころの問題	勉強	性・身体	進学	DV・虐待	就労	いじめ	お金	その他
合計件数	47件	29件	22件	17件	8件	7件	5件	2件	1件	1件	10件

⇒

『友人・恋愛』...全期間通じて最も多く、ライトな相談内容に留まる。

『家族関係』...夏季休暇前後に増加。家族と過ごす時間が増えることが要因と考えられる。

『こころの問題』...年代特有のストレスから、希死念慮の訴えまで様々。